

令和元年度普及活動アルバム

松本農業改良普及センター

令和元年度は、第3期長野県食と農業農村振興計画の2年目として、「豊かな水と大地の力を結集！未来につなぐ松本農業」をキャッチフレーズとして活動を行いました。

重点活動課題の「りんご高密度植栽培の推進支援」では、現地における高密度植栽培の調査、聞き取りを実施し、高密度植栽培事例集を改訂しました。また、本年度から取り組む重点活動課題「水田農業における ICT 等を用いた新たな省力低コスト生産技術の普及促進」では、高密度播種育苗技術や ICT を活用した機械・設備の現地調査を行うとともに、実演や情報交換会・指導会を通して普及を図りました。



【通年】重点活動課題

りんご高密度植栽培の推進支援

先進事例の収集や定植初期の収穫量、摘花剤の有効利用等を調査し、JA 技術者等と情報共有しながら改訂版事例集を作成しました。

また、若手生産者や、高密度植栽培に取り組む農家と勉強会を実施しました。さらに、M.9 自根苗の育成方法を指導し、高密度植栽培の拡大に取り組みました。



【通年】重点活動課題

水田農業における ICT 等を用いた新たな省力低コスト生産技術の普及促進

長野県オリジナル品種「風さやか」での高密度播種育苗普及に向けた調査と、ドローン・ラジコン式除草機・自動給水栓等 ICT を活用した機械等の現地調査や実演会を実施し、省力低コスト化技術の普及を図りました。



【通年】

トヨタ式カイゼン手法の 導入と実践 支援

松本市の水田経営法人A社では、経営改善を目的にトヨタ式カイゼン手法の導入に取り組んでいます。

従業員と共に作業の内容・工程から課題抽出し、作業工程等を見直すことにより従業員の負担軽減と経費削減につながりました。

A社の取組みをモデルとし今後、普及を図ります。



【1月】

農業経営者協会等交流会開催

農業経営者協会安曇野支部では、他支部や農業士協会の会員、南安曇農業高校の学生と交流会を開催しました。

就農に向けて作物別に分科会に分かれ、農業者の経営紹介と意見交換を行うとともに、生徒からの疑問・悩みなどへのアドバイスをするいい機会になりました。生徒や教諭からも好評な交流会となりました。



【1月】

松本地域青年農業者交流会 の開催支援

管内の青年農業者・農業女子の代表者による実行委員会が組織され、6月から準備を進めました。

当日は63名の青年・女性農業者が出席し、意見発表、プロジェクト発表、コミュニケーションワークを実施し、満足度の高い交流会となりました。